



ぞうぐみだより



平成28年度 12月号 尚徳福祉会 生麦保育園

朝晩と寒さが厳しくなってきました。両手に息を吹きかけると『は〜』っと出る白い煙に冬の訪れを感じます。それでも子どもたちは外が大好き。寒さに負けない身体作りを心掛け存分に冬の澄んだ空気の中外遊びを楽しみたいと思います。先日は、お忙しい中、個人面談に出席ありがとうございました。



☆ベビーキャロット・スナックエンドウおおきくなあーれ☆

保育園の畑で野菜の栽培が始まりました。子どもたちに『野菜やお花に必要なものは?』と質問すると『水・土・太陽』との声。春からさつま芋を育てていたのでしっかり覚えていました。スナックエンドウを知らない子どもが多く、早速図鑑で調べ『あったーこれがスナックエンドウかー』と皆で見せあっていました。畑に移動をして、種をまいていくと『おおきくなあーれ・おおきくなあーれ』と念を込めて土をかけていました。これから、お当番さんが水を撒いたりして大切に育てていきたいと思います。早ければ年明けには、畑に植えた野菜が収穫できるでしょう。



☆おたのしみ会☆

小学校の体育館でおたのしみ会。劇と合奏と、一人ひとりが主役となり、皆で気持ちをひとつにすることを目標とし練習を取り組んでできました。当日は、沢山のお客さんを前にしてさすがに緊張した様子の子どもたち。幕が上がると真剣な表情になり、しっかり楽器を構え、堂々とした姿で演奏を開始する事が出来ました。劇では、大きな声で自分の台詞が言え、一人ひとりが役になりきって演技をしていました。目標としていた【皆で気持ちをひとつにする】事もでき、体育館で成功させた子どもたちの底力に感動しました。またひとつ行事を乗り越えて、子どもたち一人ひとりの自信にも繋がったことでしょう。

☆バス遠足☆

2日、楽しみにしていた八景島シーパラダイスに行きました。当日まで、お弁当のおかずを何にするのか話をし『デザートは〇〇がいいね』『皆で交換しようね』と楽しそうに会話をしていました。八景島に着くと、手作りの図鑑を見ながら館内を見学。大きいタカハシカニを見つけると『すごい大きいね』『食べたらいよいよ』という声も聞こえてきました。一番人気は【イルカショー】イルカがジャンプする度に、拍手喝采で『すごーい』と感動をしていました。ふれあいラグーンは、ペンギンに触る事ができ『なんかフワフワしていたね』と沢山の動物たちと触れ合う事ができました。帰りのバスの中では、疲れも忘れて、寝る事もなく『〇〇楽しかったね』『また皆で行きたいね』と盛り上がっていました。ぞう組での楽しい思い出が、またひとつ増えました。

☆1月14日(土)今年度最後のぞう組懇談会があります。ご参加お待ちしております。

☆今年も残りひと月となりました。色々ご協力ありがとうございました。

また元気に1月4日にお会いするのを楽しみにしています。